

平成 26 年度 大栄経理学院

第 138 回日商簿記検定試験 模範解答

3 級

商 業 簿 記

第 1 問

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	売 買 目 的 有 価 証 券	1, 970, 000	未 払 金	1, 970, 000
2	備 品 減 価 償 却 累 計 額	70, 000	備 品	150, 000
	現 金	20, 000		
	固 定 資 産 売 却 損	60, 000		
3	当 座 預 金	508, 900	受 取 手 形	511, 000
	手 形 売 却 損	2, 100		
4	受 取 手 形	150, 000	売 上	350, 000
	売 掛 金	206, 000	当 座 預 金	12, 000
	発 送 費	6, 000		
5	他 店 商 品 券	10, 000	売 上	12, 000
	商 品 券	2, 000		

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点  
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問

(1)

商 品 有 高 帳										
(移動平均法)										
A 商 品										
平成 26 年	摘 要	受 入			払 出			残 高		
		数量	単価	金 額	数量	単価	金 額	数量	単価	金 額
10	1 前 月 繰 越	200	1, 200	240, 000				200	1, 200	240, 000
	10 売 上				150	1, 200	180, 000	50	1, 200	60, 000
	20 仕 入	450	1, 180	535, 500				500	1, 191	595, 500
	25 売 上				280	1, 191	333, 480	220	1, 191	262, 020
	31 次 月 繰 越				220	1, 191	262, 020			
		650	—	775, 500	650	—	775, 500			

(2)

売 上 高	売 上 原 価	売 上 総 利 益
¥ 865, 600	¥ 513, 480	¥ 352, 120

1 つにつき 2 点 合計 10 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 第 3 問

## 合 計 残 高 試 算 表

平成 26 年 1 月 31 日

借方残高	借方合計	勘 定 科 目	貸方合計	貸方残高
215,000	235,000	現 金	20,000	
550,000	1,230,000	当 座 預 金	680,000	
238,000	518,000	受 取 手 形	280,000	
594,000	896,000	売 掛 金	302,000	
390,000	390,000	繰 越 商 品		
	50,000	前 払 金	50,000	
	60,000	前 払 家 賃	60,000	
15,000	15,000	仮 払 金		
800,000	800,000	備 品		
	120,000	支 払 手 形	244,000	124,000
	354,000	買 掛 金	698,000	344,000
		前 受 金	25,000	25,000
		預 り 金	15,000	15,000
	6,000	貸 倒 引 当 金	31,000	25,000
		備品減価償却累計額	240,000	240,000
	1,000	資 本 金	2,200,000	2,199,000
	10,000	売 上	518,000	508,000
469,000	473,000	仕 入	4,000	
145,000	145,000	給 料		
60,000	60,000	支 払 家 賃		
4,000	4,000	水 道 光 熱 費		
3,480,000	5,367,000		5,367,000	3,480,000

□ 1 つにつき 2 点 合計 30 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 第 4 問

①	②	③	④	⑤
20,000	買 掛 金	50,000	売 掛 金	300,000

各 2 点 合計 10 点  
(配点は、当学院の予想です)

第 5 問

貸 借 対 照 表

平成 25 年 12 月 31 日

現金預金	( 258,000 )	支払手形	140,000
当座預金	( 556,000 )	買掛金	505,000
受取手形	( 180,000 )	未払費用	( 9,000 )
売掛金	( 420,000 )	前受収益	( 8,000 )
(貸倒引当金)	( 18,000 ) ( 582,000 )	資本金	1,580,000
有価証券	220,000	当期純(利益)	( 271,000 )
商品	( 205,000 )		
消耗品	( 2,000 )		
前払費用	( 90,000 )		
貸付金	300,000		
備品	( 600,000 )		
減価償却累計額	( 300,000 ) ( 300,000 )		
	( 2,513,000 )		( 2,513,000 )

損 益 計 算 書

自平成 25 年 1 月 1 日 至平成 25 年 12 月 31 日

売上原価	( 2,947,000 )	売上	4,030,000
給料	( 314,000 )	受取配当金	3,000
貸倒引当金繰入	( 11,000 )	受取利息	( 4,000 )
(減価償却費)	( 100,000 )		
支払家賃	( 360,000 )		
水道光熱費	12,000		
消耗品費	( 21,000 )		
(雑損)	( 1,000 )		
当期純(利益)	( 271,000 )		
	( 4,037,000 )		( 4,037,000 )

1 つにつき 3 点 合計 32 点  
(配点は、当学院の予想です)

## 【3 級解説】

## 第 1 問

1. 売買目的有価証券： $\text{¥}2,000,000 \times \frac{\text{¥}98.50}{\text{¥}100} = \text{¥}1,970,000$
2. 取得してから前期末まで 2 年 4 ヶ月 (28 ヶ月) 分の減価償却費が「備品減価償却累計額」勘定に計上されています。  
 備品減価償却累計額： $(\text{¥}150,000 - \text{¥}0) \times \frac{28 \text{ ヶ月}}{60 \text{ ヶ月 (5 年)}} = \text{¥}70,000$
3. 所有する手形を割引いた際の割引料は、「手形売却損」勘定で処理します。  
 手形売却損： $\text{¥}511,000 \times 3\% \times \frac{50 \text{ 日}}{365 \text{ 日}} = \text{¥}2,100$
4. 発送運賃のうち、当店負担のものは「発送費」勘定、相手負担のものは「売掛金」または「立替金」勘定で処理します。
5. 当店発行商品券の受け取りは「商品券」勘定(負債)の減少、他店発行商品券の受け取りは「他店商品券」勘定(資産)の増加として処理します。

## 第 2 問

$$\begin{aligned} \text{売上高} &: \underbrace{\text{¥}2,000 \times 150 \text{ 個}}_{10 \text{ 日}} + \underbrace{\text{¥}2,020 \times 280 \text{ 個}}_{25 \text{ 日}} = \text{¥}865,600 \\ \text{売上原価} &: \underbrace{\text{¥}1,200 \times 150 \text{ 個}}_{10 \text{ 日}} + \underbrace{\text{¥}1,191 \times 280 \text{ 個}}_{25 \text{ 日}} = \text{¥}513,480 \\ \text{売上総利益} &: \text{¥}865,600 - \text{¥}513,480 = \text{¥}352,120 \end{aligned}$$

## 第 3 問

1 月中の取引の仕訳は以下のとおりです。なお、集計にあたっては二重仕訳(網掛けの科目)を消去し、集計しないように注意しましょう。

## 1. 現金に関する取引

①	( 現 金 )	25,000	( 前 受 金 )	25,000
②	( 現 金 )	36,000	( 売 掛 金 )	36,000
③	( 現 金 )	100,000	( 当 座 預 金 )	100,000
④	( 仮 払 金 )	15,000	( 現 金 )	15,000
⑤	( 水道光熱費 )	4,000	( 現 金 )	5,000
	( 資 本 金 )	1,000		

## 2. 当座預金に関する取引

①	( 当 座 預 金 )	130,000	( 受 取 手 形 )	130,000
②	( 当 座 預 金 )	250,000	( 売 掛 金 )	250,000
③	( 仕 入 )	130,000	( 当 座 預 金 )	130,000
④	( 買 掛 金 )	200,000	( 当 座 預 金 )	200,000
⑤	( 支 払 手 形 )	120,000	( 当 座 預 金 )	120,000
⑥	( 現 金 )	100,000	( 当 座 預 金 )	100,000
⑦	( 給 料 )	145,000	( 預 り 金 )	15,000

( 当 座 預 金 ) 130,000

## 3. 仕入に関する取引

①	( 仕 入 )	130,000	( 当 座 預 金 )	130,000
②	( 仕 入 )	33,000	( 支 払 手 形 )	33,000
③	( 仕 入 )	260,000	( 買 掛 金 )	260,000
④	( 仕 入 )	50,000	( 前 払 金 )	50,000
⑤	( 買 掛 金 )	4,000	( 仕 入 )	4,000

## 4. 売上に関する取引

①	( 受 取 手 形 )	158,000	( 売 上 )	158,000
②	( 売 掛 金 )	360,000	( 売 上 )	360,000
③	( 売 上 )	10,000	( 売 掛 金 )	10,000

## 5. その他の取引

①	( 支 払 家 賃 )	60,000	( 前 払 家 賃 )	60,000
②	( 買 掛 金 )	150,000	( 受 取 手 形 )	150,000
③	( 貸 倒 引 当 金 )	6,000	( 売 掛 金 )	6,000

## 第4問

## (1) 全体仕訳

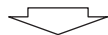
( 仕 入 )	220,000	( 現 金 )	20,000
		( 買 掛 金 )	200,000



( 仕 入 )	220,000	( 買 掛 金 )	220,000 … 振替伝票
( 買 掛 金 )	20,000	( 現 金 )	20,000 … 出金伝票

## (2) 全体仕訳

( 現 金 )	50,000	( 売 上 )	350,000
( 売 掛 金 )	300,000		



( 現 金 )	50,000	( 売 上 )	50,000 … 入金伝票
( 売 掛 金 )	300,000	( 売 上 )	300,000 … 振替伝票

## 第5問

## 決算整理事項等

## 1. 現金過不足について

( 雑 損 )	1,000 *	( 現 金 )	1,000
---------	---------	---------	-------

\* 現金実際有高：¥236,000＋¥22,000＝¥258,000

現金過不足：¥258,000－¥259,000＝△¥1,000(不足)

## 2. 仮受金について

( 仮 受 金 )	56,000	( 売 掛 金 )	56,000
-----------	--------	-----------	--------

## 3. 貸倒引当金の設定について

( 貸 倒 引 当 金 繰 入 )	11,000 *	( 貸 倒 引 当 金 )	11,000
-------------------	----------	---------------	--------

受取手形と売掛金の期末残高の 3%(¥18,000)を貸倒引当金として設定するため、決算整理前の貸倒引当金残高¥7,000 に¥11,000 を繰り入れます。

$$* (\text{¥}180,000 + \text{¥}476,000 - \text{¥}56,000) \times 3\% - \text{¥}7,000 = \text{¥}11,000$$

## 4. 売上原価の算定について

( 仕 入 )	192,000 <sup>*1</sup>	( 繰 越 商 品 )	192,000
( 繰 越 商 品 )	205,000 <sup>*2</sup>	( 仕 入 )	205,000

売上原価の算定仕訳は「仕入」勘定や「売上原価」勘定を使用する方法がありますが、いずれの方法でも損益計算書上の表示は同じです。

\*1 期首商品棚卸高：決算整理前試算表「繰越商品」勘定より

\*2 期末商品棚卸高：問題資料より

## 5. 消耗品について

( 消 耗 品 )	2,000	( 消 耗 品 費 )	2,000
-----------	-------	-------------	-------

決算整理前試算表に「消耗品費」勘定(費用)が計上されているため、購入時に費用処理していることが判明します。よって、決算時に未使用分を「消耗品」勘定(資産)に振り替えます。

## 6. 減価償却について

( 減 価 償 却 費 )	100,000 *	( 備品減価償却累計額 )	100,000
---------------	-----------	---------------	---------

$$* (\text{¥}600,000 - \text{¥}0) \div 6 \text{ 年} = \text{¥}100,000$$

## 7. 受取利息について

( 受 取 利 息 )	8,000 *	( 前 受 収 益 )	8,000
-------------	---------	-------------	-------

受取利息のうち、8 ヲ月分(次期 1/1～8/末)は次期の期間に対するものなので、当期の受取利息から控除し次期に繰り延べます。

$$* \text{¥}300,000 \times 4.0\% \times \frac{8 \text{ ヲ月}}{12 \text{ ヲ月}} = \text{¥}8,000$$

## 8. 未払給料について

( 給 料 )	9,000	( 未 払 費 用 )	9,000
---------	-------	-------------	-------

## 9. 前払家賃について

( 前 払 費 用 )	90,000	( 支 払 家 賃 )	90,000
-------------	--------	-------------	--------